

令和 8 年度第 1 回佐渡地域医療構想調整会議（書面）
開催結果概要

1 日時

通知発送日 令和 8 年 7 月 30 日（佐振健第 108 号）

2 議題

議題 1 厚生連佐渡総合病院の許可病床数の変更について

3 協議事項と協議結果

議題 1 厚生連佐渡総合病院の許可病床数の変更について

〔協議事項〕

佐渡総合病院において、資料 1 のとおり、令和 8 年度中に許可病床数を 354 床から 306 床に変更すること。

〔協議結果〕

佐渡総合病院の許可病床数の変更について、資料 1 のとおり了承された。
なお以下の通り、構成員から意見があった。

- ・ 病棟休棟後の入院数の推移などからも、許可病床数の適正化を図ることに問題はないと考える。

空いた病床の活用について、引き続き佐渡市との情報共有や協議を重ね、医療と介護が連携した病院の設置に向けて取り組んでもらうことを条件として、許可病床数の変更に同意する。（佐渡市）

- ・ 人口が減少しており、入院患者数も減っている状況で、医療スタッフも減っており、病床削減は致し方ないと考えます。削減により、稼働率上昇、コストの削減ができれば、佐渡総合病院の経営も改善されると思います。（佐渡医師会）

- ・ 異議ありません。

削減後の病床数で医療需要を満たすならば、医療スタッフが不足する現状において妥当な措置だと思います。（佐渡歯科医師会）

- ・ 令和 7 年 10 月 1 日の休床後の入院患者数及び病床状況は、病床稼働率が高い水準で推移しており、入院需要への対応も維持されていることから、許可病床数の削減によって適正化を図ることに問題はない。

引き続き、各病院・診療所がそれぞれの役割と機能を果たしつつ、佐渡地域の基幹病院としての佐渡総合病院との連携が図られるよう、また、医療と介護の連携強化の取り組みをお願い申し上げ、許可病床数の変更について同意する。（佐渡市立両津病院）

- ・ 休床後の入院患者数推移をみても、許可病床数の削減によって適正化を図ることに問題はないと思われます。

引き続き、医療と介護の連携強化の取り組みをお願いいたします。(佐渡市立相川診療所)

- ・ 記載内容の通り、致し方ないと思います。

今後も医療と介護が連携できるようご協力させていただきます。(佐渡中地域包括支援センター)

4 資料

資料 1 厚生連佐渡総合病院の許可病床数の変更について (佐渡総合病院)

資料 1-2 佐渡総合病院 病床稼働状況の推移 (同)

資料 1-3 佐渡総合病院 直近 3 か年看護要員の推移 (同)